

翻訳と通訳の過去・現在・未来

～多言語と多文化を結んで～

翻訳・通訳をめぐる、時間軸を踏まえた幅広い分析と考察

翻訳・通訳をめぐって、言語学・言語教育学・文学・思想・社会・科学技術など幅広い視点から14名の研究者の分析・考察をまとめた1冊。

過去・現在・未来という時間軸を踏まえ、翻訳・通訳の意義や展開等について論じられている。

コロナ禍の影響にも言及された論考を含む。

泉水浩隆(南山大学教授、南山大学ラテンアメリカ研究センター長) 編

これまでの南山大学地域研究センター共同研究シリーズは、行路社より刊行されています。また、シリーズ各書籍の内容は独立した研究結果をまとめたものです。



FAX 03-3405-4522



〒150-0001東京都渋谷区神宮前 2-2-22
TEL 03-3405-4511
<https://www.sanshusha.co.jp>

番線印	ISBN978-4-384-06022-5 C1080	ご注文数
新刊委託	翻訳と通訳の過去・現在・未来 ～多言語と多文化を結んで～ 泉水浩隆 編 A5判上製 352頁 本体 4,000円+税	部

BOOK CELLAR

を使っています

無料Webシステムで簡単発注! ©Tokoi



書店の皆さまが無料で使える注文ツール、BOOK CELLAR(ブックセラー)棚の1冊、客注、フェア、いつでもご注文いただけます。どうぞご活用ください。